

2022 年度 研究職（技術研究調査官）採用試験【論文試験】

【設問 1】

原子力規制庁の研究職として、自身の経験や専門性を踏まえ、組織及び社会に対してどのように貢献していくことができるか、自身の考えを述べよ。

【設問 2】

研究を進める過程においては、実験・解析等を実施する際にさまざまな工夫や苦労がある。自身が学生時代に従事した研究が想定どおりに進まなかった場合、研究を進めるための取組からどのようなことを学んだか、又は研究を想定どおりに進められた場合、どのような取組が寄与したと考えられたかについて言及しつつ、今後研究職としてこの経験をどのように活かせるか、自身の考えを述べよ。